

③-03 地域資源の付加価値を生むまちづくり

# 1 - 新産業の創出や地域ブランド開発の推進

## 現状と課題

地域産業の活性化を図る上で、地域ブランドの確立は重要戦略のひとつです。このため、道の駅やイベントの開催で地域の特産品の周知を図っていますが、秋吉台・秋芳洞は全国的な知名度が高いものの、特産品については知名度向上の余地があります。

また、恵まれた地域資源を活用した農林産業の総合産業化として、地域で生産された農林産物を素材に、商品加工し、より付加価値を付けて流通・販売する 6 次産業化が求められます。

このため、新産業起業希望者を募り、各関係機関と連携して、新産業の創出や個性ある地域ブランド開発に取り組む必要があります。

## 取組の方向

市内各地域で開催されるイベントなどへの積極的な参加を促すことにより、効率的な市のPRを行うなど、特産品の新規開発で知名度を上げていきます。

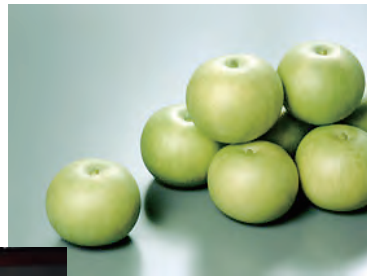
## 10年後の姿と目標指標

地域ブランドの増加により産業振興と地域のPRの推進が図られ、観光客数の増加につながっています。また、地産地消の推進により、食の安全と地場産業の振興が図られています。

項目	現状値	目標値	備考
新産業の創出や地域ブランド開発の推進に対する満足度	4.4% (H20)	10.0% (H26)	市民意識調査結果
地域ブランドの増加数	—	5 (H26)	



■厚保くり



■秋芳梨



■美東ごぼう



■竹割箸

## 具体施策の展開

<p><b>地域特産品の開発の推進</b></p> <p>美祢社会復帰促進センター刑務作業との連携や美祢市農林資源活用施設を中心に、地域の農林産物を活用し、竹箨や竹の子の水煮、フキやホウレンソウといった農産物の水煮など、新たな地域ブランド商品の開発を推進します。</p>	<p>【商工労働課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竹材資源等活用事業</li> </ul>
<p><b>流通体制の確立</b></p> <p>新規事業者や地域ブランド開発に取り組む者に対し、販路の確保や宣伝協力などを支援します。</p>	<p>【商工労働課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流通体制の確立に向けての検討</li> </ul>
<p><b>地産・地消の推進</b></p> <p>地域農産物を利用した農産物加工品を製造し、各種イベント開催時に展示・販売を行うことにより地域農産物などの消費拡大に向けたPR活動を実施し、地域農産物の生産強化、並びに地域での消費拡大を図ります。</p>	<p>【農林課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消啓発業務委託</li> <li>・虹工房、味の館管理運営事業</li> </ul> <p>【観光振興課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鱒、あまごの活用</li> </ul>
<p><b>6次産業化の推進</b></p> <p>生産から加工、販売などサービス業が連携する6次産業化の取り組みにより、新産業の創出や地域ブランドの開発を推進します。</p>	<p>【商工労働課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6次産業化の検討</li> </ul>
<p><b>地域情報のPRの推進</b></p> <p>市内の道の駅やイベントを利用して、地域や地元特産品のPRを行います。</p>	<p>【商工労働課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域特産品のPRの推進</li> </ul> <p>【農林課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費拡大PRの推進</li> </ul>

## 主な事業と概ねの実施時期

事業、施策名	概ねの実施時期							担当部署など
	21	22	23	24	25	26	27-31	
竹材資源等活用事業								商工労働課
流通体制の確立に向けての検討								商工労働課
地産地消啓発業務委託								商工労働課
6次産業化の検討								商工労働課
地域特産品のPRの推進								商工労働課
消費拡大PRの推進								農林課

## 協働のまちづくり（わたしたちの役割）

地域ブランドの開発やPR、郷土料理の継承に取り組みます。

